



NO. 382
令和5年4月号

今年度より、この学校新聞は年6回程度の発行とさせていただきます。

新たな一歩を
キーワードは「自分から」

校長

薫風を感じるような、初夏を思わせる陽気となりました。令和五年度の東海中学校は新たに入学した一年生を加え、全校生徒四四七名、職員四十九名での船出となりました。感染症に翻弄された三年間でしたが、ようやく出口が見えました。東中生の活躍への期待で胸が膨らみます。

現在の学校教育を取り巻く環境は、大きく変化しています。学び方改革として、一人一人の状況に合った学びを展開する「個別最適な学び」の実現、ギガスクール構想に則った教育ICT化の推進。これに加え、教職員の働き方改革、部活動の社会教育移行への準備など、昭和生まれの私たちの世代からは、自分たちが経験したことがない領域にどんどん進んでいます。今、目の前にいる子供たちの未来は、さらに多様な価値観が存在し、予測できない変化が現れる世の中であろうと思います。私は、過去二年間、校長として学校経営に携わる過程で、「自分から」をキーワードに、主体的に行動できる生徒の育成を目指してきました。生徒の成長や変容、

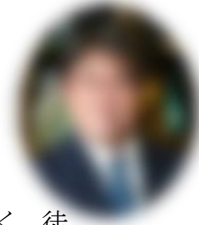
確かな目的意識をもって自ら進もうとする姿を目の当たりにし、これからの時代が求める資質・能力の中核をなすものであると強く感じました。

授業や家庭学習、学校生活、そして部活動など、進んで取り組むエネルギーをもち、その取組を自ら振り返る。何が自己の成長につながったのか、そして、よりよい自分になるためには何をやる必要があるのか。自ら思考・判断し絶えずブラッシュアップできる、そんな生徒を育てたいと考えます。

令和五年春、歴史と伝統ある東海中学校に赴任し、伝統を守りつつ、令和の新たな東海中学校を築く気概に満ちた東中生と先生方に出会いました。先人が築いた「レッツ TOKAI」のキヤッチフレーズは、まさに今の東中生の目標であり、目指す姿だと思えます。さあ、まずは「トライ」です。新年度の決意とともに、新たな自分を見つけるチャレンジが始まります。勇気と希望をもって前に進みましょう。一人一人が輝く主人公になれるよう、皆で力を合わせて。

お別れの言葉

温かい家族のような東海中学校



【 へ 】

温かく素直な生徒のみなさん、温かく優しい保護者の皆様、学区の方々、四年間お世話になりました。優しく接していただき、本当にありがとうございました。

東中生はどの代も常に前を向き、自分のこと、友達のこと、学校のことを考え、東中改革の言葉のもと、「自分たちの学校は自分たちで創る」という気概に満ち溢れていました。そんな東海中学校が大好きでした。これからも夢をもってください。夢に向けて挑戦し続けてください。みなさんの可能性は無限です。いつまでも、温かい家族のような東海中学校のままであってください。ありがとうございました。さようなら。

感謝



【 へ 】

桜、緑、紅、白と校舎から見る四季

折々の山の風景とそこから聞こえる鳥の囀りや虫の音が好きでした。自然豊かな環境で、東中生の優しさや素直さに触れ、共に生活できたことは幸せでした。東海中では、教員人生の半分となる十四年を過ごしました。多くの生徒や教職員、地域の方々に支えられ、教員・人として大きく成長させていただきました。穏やかな環境と温かな人々に囲まれた東中生の健やかな成長を願っています。東海中学校、東海中学区に、ただただ感謝です。ありがとうございました。

今、この時



【 へ 】

東海中学校には、六年間お世話になりました。橋目から山綱まで、市内の国一をほぼ全て走りきる毎日でした。自然科学部の顧問として、山綱川の水質調査や北山湿地の保全活動に参加して、地域の豊かな自然とふれあうことができました。

P T A の広報委員会を担当させて頂いたので、学校新聞を作成する中で、地域の名所や旧跡、寺社や伝統行

事を知ることができました。東海中を最後に退職することになりました。温かい地域や生徒と最後の教員生活を過ごすことができて幸せでした。ありがとうございました。

新たな気持ちで挑戦！



【 へ 】

私にとって東海中での日々は、初めての繰り返しでした。

中学校での仕事、立志の会での合唱に感動したスキー学習、部員全員で一丸となつて挑んだ吹奏楽コンクール。東中生の良いところを日々身に染みて感じ、たくさんの方々の皆さんに助けられました。春は何事にも挑戦できる季節です。初めてだからこそ、新しい学年だからこそ新たな気持ちで一歩踏み出してみてください。先生も新しい学校で挑戦の毎日です。これからも東中生の皆さんのことを全力で応援しています。本当にありがとうございました。

ありがとうございました

【 へ 】



七年間、東海中学校にお世話になりました。

七年前に、自動車から九組の教室に九十cm水槽を運び入れたのが、昨日のこのように想い出されます。その間、八組九組の生徒たちだけではなく、通常学級でも英語の授業やスキー学習、修学旅行などで多くの生徒たちと楽しくふれあうことができました。部活動の顧問も、文化教養部にはじまり、情報科学部、女子剣道部、男子卓球部と、七年間で四つもの経験をさせてもらいました。

笑顔でいればなんとかなる



【 へ 】

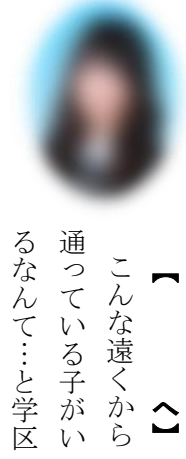
あつという間の十一年間、本当に東海中にはお世話になりました。教員人生の半分をこの学校で過ごし、貴重な経験を通して、自身、大きな成長をさせてもらいました。十一年間で出会った多くの方々に感謝しかありません。東海中はいいと

ころです。この原稿のスペースでは書き尽くせません。多くの人たちのおかげで幸せな時間を過ごすことができました。

「笑う門には福来る」東海中学校がこれからも笑顔あふれる学校であることを祈っています。西のほうから応援しています。

本当に今までありがとうございます。

東中生の未来は明るい



【 へ 】
こんな遠くから通っている子がいるなんて…と学区の広大さに驚いたのが、東海中学校の初めての印象でした。あれから六年。コロナ感染症の広まりにより、今までの当たり前が当たり前でなくなつた三年。その中でも、できることに

対し思いっきり取り組む東中生が大好きでした。気持ちの良い「おはようございます」「こんにちわ」「さようなら」、しまったと思つたときの「ごめんなさい」、周りの人への感謝の気持ちの「ありがとう」。それができる東中生の未来は明るい。幸せな六年間をありがとうございます。

思い出の東海中学区



【 へ 】
本宿小学校六年、東海中学校十年、合計十六年間も東海中学区でお世話になりました。

新しい学校は運動場に立つても山が見えません。今でも、東海中学校の運動場から見上げる大空や雄大な自然、そしてみなさんの笑顔を恋しく思っている自分があります。それだけ熱い思いをもって過ごした東海人生でした。多くの先生方、生徒たちと出会えた私は幸せ者です。ここからは岡崎小学校が最高の学校になるように子どもたちと毎日楽しく過ごしていこうと思います。たくさん思い出をありがとうございます。

ありがとうございます



【 へ 】
六年前、「東海中学校ってどんな学校だろう」と赴任する前は、不安な気持ちで一杯でした。しかし、実際に赴任してみると、そんな不安な気持ちはすぐなくなりました。自然豊かな東海中学校で元気いっば

いな皆さんの笑顔に日々元気をもらい、充実した毎日を過ごすことができました。

六年間東海中学校で勤務することができ、本当に感謝しています。東海中学校で学んだことを次の学校でも生かすことができるよう頑張っています。本当にありがとうございます。

「感謝」



【 へ 】
四年間お世話になりました。大人への階段を上るみなさんと共に生活できたことを誇りに思います。中学校三年間は、人生で最も重要な三年間だと言つても過言ではありません。一日一日が宝物です。実感

がわかないかもしれないですが、少し先の未来を考えながら、後悔のない学校生活を送ってほしいと思います。東中から遠く離れた場所ではありますが、陰ながらみなさんのことを応援しています。共に頑張ってくださいませ。

これまで関わってくださったすべての皆様、今まで本当にありがとうございます。

入学式

四月七日

誓いのことば

新入生代表

やわらかくあたたかな春の風を感じる今日私たちは、この東海中学校の門をくぐりました。本日は、私たち、新一年生のために入学式を行ってください、ありがとうございます。

先日、私たちは小学校を卒業しました。今日からは中学生になりました。

中学校生活は、これまでの小学校生活とは大きく変わります。クラスの数が増えます。学校までが遠くなり、自転車を通う人もたくさんいます。授業で学習することは難しくなり、教科によって先生がかわるようになります。

このように初めてのことが多く、不安な気持ちを抱く反面、どんなことが待っているのだろう、どんな友達ができるのだろうかという気持ちで心を弾ませています。

中学校生活で私が最も楽しみなことは、友との出会いです。小学校を共に過ごした仲間は、私にとって

も、とても大切なものとなっていていま
す。東海中学校での新たな出会いを
大切にし、クラスの活動や学校の行
事、部活動
などに取り
組み、その
中で新たな
絆を結んで
いきたいと
思います。



まだ私たち新入生は、中学校のこ
とを何も知りません。先生方、先輩
方、東海中学校の生徒として一生懸
命に勉強、運動に励んでいくので、
温かい目で見守ってください。
よろしく願います。

歓迎のことば

生徒会長

暖かい日差しに包まれ、桜の花が
咲くこの日、東海中学校に入学され
た一三八名の新入生の皆さん、ご入
学おめでとうございます。

今、みなさんほどのような気持ち
でしょうか。これから始まる中学校
生活に期待と不安でいっぱいのこと
と思います。私も入学した当初
は、新しい友達ができるかな、勉強
についていけるかな、先生や先輩は

怖いかなと不安でいっぱいでした。
しかし、いざ始まってみるとそんな
不安は吹き飛んでしまうくらい中
学校生活は楽しいことであふれて
いました。

体育大会では、学年を越えて全校
で盛り上がったたり、文化祭、合唱コ
ンクールでは、クラス一丸となり世
界で一つの歌をつくりあげたりし
ます。その他にも、小学校にはなか
った定期テストが実施されたり、教
科ごとに先生が変わったりするな
ど、新しいことやいろいろな人と関
わる機会が増えてきます。中学校で
しか味わえない経験をたくさんし
てください。



しかし、
楽しいこと
ばかりでは
なく、とき
には苦しい
こともある
かもしれません。そういうときは、
一人抱え込まずに私たち先輩や先
生方など周りにいる人たちを頼っ
てください。みんな、あたたかくこ
たえてくれます。

今日から始まる新しい生活。東海
中学校はみなさん一人一人が輝け

る場所です。かけがえのない毎日をつ
くるためにも、全員で助け合い、支え
合い、楽しんで、東海中学校の新しい
一ページをつくっていきましょう。
これから、よろしく願います。

★新任の先生方の紹介



- (校長)
- (社会)
- (理科)
- (数学)
- (数学)
- (栄養)
- (数学)
- (英語)
- (数学)
- (英語)
- (保体)
- (国語)
- (美術)
- (社会)
- (英語)
- (保体)
- (数学)
- (国語)
- (英語)

より
より
より
より
より

より

より
より
より
より

生徒会役員



令和 5 年度 生徒会役員
生徒会会長
3 年執行委員

2 年執行委員



よろしく願います。